



平成29年7月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年6月14日

上場会社名 株式会社ファーストロジック
 コード番号 6037 URL <https://www.firstlogic.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂口 直大

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 斎藤 泰志

TEL 03-6833-4576

四半期報告書提出予定日 平成29年6月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年7月期第3四半期の業績(平成28年8月1日～平成29年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年7月期第3四半期	1,308	45.1	657	61.6	658	70.1	415	67.5
28年7月期第3四半期	901	38.6	406	13.2	387	11.1	247	15.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年7月期第3四半期	70.60	70.16
28年7月期第3四半期	44.30	43.60

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年7月期第3四半期	2,544	2,281	89.7	387.84
28年7月期	2,191	1,924	87.8	327.36

(参考)自己資本 29年7月期第3四半期 2,281百万円 28年7月期 1,924百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年7月期		0.00		10.00	10.00
29年7月期		0.00			
29年7月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年7月期の業績予想(平成28年8月1日～平成29年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,600	25.3	590	1.0	590	4.5	385	3.5	65.46

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 有

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年7月期3Q	5,882,800 株	28年7月期	5,880,200 株
期末自己株式数	29年7月期3Q	137 株	28年7月期	92 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年7月期3Q	5,880,823 株	28年7月期3Q	5,594,201 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P.2(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(会計上の見積りの変更)	5
(追加情報)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による経済政策及び金融政策により、企業業績や雇用情勢が緩やかに回復しているものの、アメリカの経済及び外交政策、東アジアにおける地政学リスクの影響により先行きは不透明な状態にあります。

このような環境の下、当社は「公正な不動産投資市場の構築」をビジョンとして、不動産投資ポータルサイト「楽待」を運営してまいりました。

「楽待」では、「楽待新聞」やメールマガジンを通じて不動産投資家への有益なコンテンツの提供を充実させ会員数の増加を図るとともに、不動産会社への営業強化を行ってまいりました。また、投資用不動産の管理・運営をサポートする一括見積サービスにおいて、多数の成約事例を掲載することができ、「楽待」の利用価値向上に寄与しております。

これらの結果、当第3四半期累計期間の売上高は、1,308,376千円（前年同期比45.1%増）となり、営業利益は657,543千円（前年同期比61.6%増）、経常利益は658,930千円（前年同期比70.1%増）、四半期純利益は415,198千円（前年同期比67.5%増）となっております。また、第3四半期のページビュー（PV）数は26,431千PV（前年同期比5.0%増）、「楽待」ウェブサイト会員数は89千人（前年同期比32.1%増）、物件掲載数は64千件（前年同期比50.6%増）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は2,544,503千円となり、前事業年度末と比較して352,513千円の増加となりました。その主な要因は、以下のとおりであります。

(流動資産)

当第3四半期会計期間末の流動資産は2,296,638千円となり、前事業年度末と比較して264,898千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が187,246千円の増加、売掛金が62,262千円増加したこと等によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末の固定資産は247,864千円となり、前事業年度末と比較して87,614千円の増加となりました。これは主に、有形固定資産が4,333千円の減少、無形固定資産が2,010千円の減少、敷金が92,565千円の増加したこと等によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末の流動負債は262,964千円となり、前事業年度末と比較して4,133千円の減少となりました。これは主に、前受金が16,607千円の減少、未払法人税等が11,709千円の増加、賞与引当金が25,877千円の減少、本社移転損失引当金が17,884千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産は2,281,538千円となり、前事業年度末と比較して356,647千円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が356,397千円増加したこと等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年7月期通期の業績予想につきましては、平成28年9月14日公表の通期業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年7月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,752,909	1,940,155
売掛金	238,635	300,897
貯蔵品	133	119
前払費用	8,079	13,248
繰延税金資産	26,533	24,237
その他	9,654	23,915
貸倒引当金	△4,205	△5,935
流動資産合計	2,031,739	2,296,638
固定資産		
有形固定資産	38,711	34,377
無形固定資産	20,294	18,284
投資その他の資産		
敷金	99,127	191,692
破産更生債権等	—	140
繰延税金資産	217	3,510
その他	1,899	—
貸倒引当金	—	△140
投資その他の資産合計	101,244	195,202
固定資産合計	160,249	247,864
資産合計	2,191,989	2,544,503
負債の部		
流動負債		
未払金	28,053	34,008
未払費用	24,357	16,251
未払法人税等	116,167	127,876
未払消費税等	31,591	35,157
前受金	22,650	6,043
預り金	5,277	12,621
賞与引当金	39,000	13,123
本社移転損失引当金	—	17,884
流動負債合計	267,097	262,964
負債合計	267,097	262,964
純資産の部		
株主資本		
資本金	83,302	83,492
資本剰余金	966,560	966,750
利益剰余金	875,233	1,231,630
自己株式	△203	△334
株主資本合計	1,924,891	2,281,538
純資産合計	1,924,891	2,281,538
負債純資産合計	2,191,989	2,544,503

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年8月1日 至平成28年4月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年8月1日 至平成29年4月30日)
売上高	901,609	1,308,376
売上原価	67,758	97,151
売上総利益	833,851	1,211,224
販売費及び一般管理費	426,924	553,681
営業利益	406,926	657,543
営業外収益		
受取利息	276	17
保険解約益	—	1,355
消費税差額	240	—
受取保険金	154	—
雑収入	4	14
営業外収益合計	675	1,386
営業外費用		
一部指定関連費用	20,163	—
営業外費用合計	20,163	—
経常利益	387,439	658,930
特別損失		
本社移転損失引当金繰入額	—	17,884
特別損失合計	—	17,884
税引前四半期純利益	387,439	641,045
法人税、住民税及び事業税	124,024	226,844
法人税等調整額	15,593	△997
法人税等合計	139,617	225,847
四半期純利益	247,821	415,198

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

当社は、平成28年11月1日開催の取締役会で本社移転に関する決議を致しました。

この本社移転に伴い、移転後利用見込みのない建物附属設備及び当該資産の原状回復に係る資産除去債務につきましては、移転予定日までの期間で減価償却費及び資産除去債務の費用計上が完了するように当事業年度において耐用年数を変更しております。また、移転予定日後から契約終了日までの現在の本社の支払家賃につきましては、特別損失に計上しております。

これにより、従来の方法に比べて当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益が8,872千円及び税引前四半期純利益が26,756千円それぞれ減少しております。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自平成27年8月1日 至 平成28年4月30日)

当社は、不動産投資ポータルサイト事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期累計期間(自平成27年8月1日 至 平成29年4月30日)

当社は、不動産投資ポータルサイト事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。